

レーザーレンジファインダー

取扱説明書

このたびはレーザーレンジファインダーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

⚠ 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表で説明しています。

⚠ 危険

- 可燃性ガス、揮発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおよびくありません。引火・爆発の原因となります。
- 電池を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。液漏れや発熱、発火、破裂の危険があります。
- 電池の+-極に金属(ネックレスやヘアピンなど)を接触させないでください。
- 電池を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

- この指示に従わないで過った取り扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容です。
- レーザーを直接見たり、レーザー照射レンズをのぞきこまないようにしてください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 双眼鏡や望遠鏡などの光学機器でレーザーを直接見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 太陽は絶対見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 安全なレーザーを使用していますが、むやみに人へ向けて放射しないでください。
- 鏡のような反射をししたり、不意に反射を受けそうな場所(例：プリズム、窓ガラス、金属面など)にレーザーを向けるときには、反射されたレーザーを本製品で直接見ないようにしてください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火

- 災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社まで依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 電池や小さな付属物を飲み込む恐れがありますので、お子様やベットの手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところへ置かないでください。口にあって窒息の原因になることがあります。

⚠ 注意

- この指示に従わないで過った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると、火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 本製品を落としたりぶつたりした時に強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直接日光に向けて測定または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 漏電の恐れがありますので、お手入れの際や長時間お使用にならないときは安全のために必ず電池を取り出してください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- ストロップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

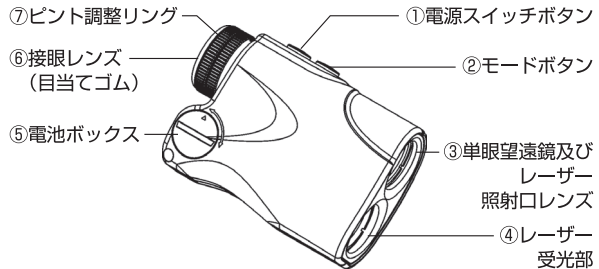
- 電池の+-極が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因となります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保管しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能に回復します。
- 長期間の旅行などには、予備の電池を用意することをおすすめします。
- 本製品のレンズが汚れたときは、市販のクリーニング布で拭き取ってください。

商品説明

この度は、レーザーレンジファインダーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品は、レーザー距離計、スピード測定計及び単眼望遠鏡機能を備え、旅行、ゴルフ、野球観戦、野外観測、キャンプ等の野外スポーツに幅広く使用できとても便利な製品です。

- 1: 電源がOFFの状態では単眼望遠鏡として目標物を見る事が出来ます。
- 2: レーザー距離計は電源がONの状態でご使用できます。詳しいご使用方は下記のレーザー距離計の説明文をご参照下さい。
- 3: スピード測定計は電源がONの状態でご使用できます。詳しいご使用方は下記のスピード測定計の説明文をご参照下さい。

製品各部の名称



単眼望遠鏡のご使用方法

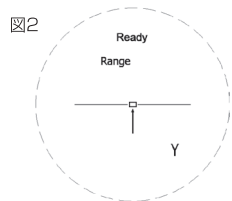
単眼望遠鏡としてご使用される場合は電源がOFFの状態でご使用下さい。
本製品を目標物に合わせて下さい。ピント調節が必要な場合はピント調節リング⑦を左右に回して目標物にピントを合わせて下さい。

レーザー距離計のご使用方法

レーザー距離計はレーザーを目標物に照射し、レーザーが反射して本機に戻る時間の長さで距離を計測する装置です。使用するレーザーは微弱な物です。ご使用者ご自身の目に対する影響はありません。

- 1: 本機を覗きながら電源スイッチボタン① "⏻" を約1秒間押し、電源をONの状態にして下さい。
"Ready Range" 又は "Ready Speed" と表示が現れます(図2)。“Range”の場合は距離計測、“Speed”の場合はスピード測定モードになっている事を表示しています。必ず“Range”モードになっている事をご確認下さい。
“Range”と“Speed”の切り替えは“MODE”ボタン②を短く押すと変更が出来ます。

図2



- 2: LCDディスプレイに“Range”が表示されている状態で本機を目標物に向けて、電源スイッチボタン① "⏻" を短く押して下さい。
レーザーが照射されますとディスプレイ上に "🔦" マークが表示されます。目標物からの反射光が弱い場合や計測に失敗した場合は "----" と表示されます。
計測に成功した場合は、"Quality>>>>>>" とLCDディスプレイの下の

方に表示されます。“>”マークの表示数が多い程、精度が高い事を示しています。

表示が6個の場合は、距離測定が完全である事を示しています。距離計測が完了してディスプレイ上に目標物までの距離が表示されます。
計測された距離は、下記の図3の様にヤード(Y)又はメートル(M)で表示されます。

図3:



もう一度、測定をされる場合は "⏻" ボタンを長押しして下さい。
ディスプレイ上の距離表示が消え、初期状態に戻ります。もう一度2からの手順で測定をお願いします。

操作上のご注意

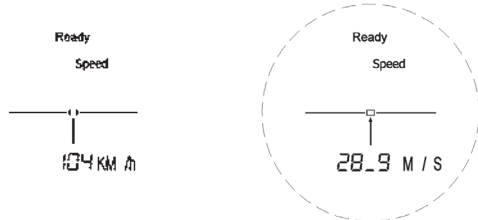
- 【レーザー距離計の測定可能距離について】
目標物がレーザーを反射しやすいかどうかで測定可能距離が変わります。反射しやすいほど測定可能距離は長く、反射しにくい目標だと短くなります。
一般に目標物のレーザーの反射については、
・ビルなど面積が広いほど反射しやすく、ピンフラッグなど小さくなるにつれ反射しにくくなります。
・角度が垂直に近いほど反射しやすく、水平面ほど反射しにくくなります。
・表面が平面で沢沢があるほど反射しやすく、色によっても変わります(黒が反射しにくく、赤などが反射しやすい)。
その他気候条件や測定者の手振れなども影響します。
- 【ゴルフにてお使いの場合】
《距離の把握に》
パンカーやハザード、土手、樹木、グリーンエッジ、ピンフラッグ、前方のカートやゴルフバックなどの目標地点までの距離が測れます。
ピント:ピンフラッグで測定の場合
・フラッグ(旗)部分のほうが面積が広いので、棒の部分より測る目標に適しています。
また、無風で旗が垂れ下がっている時よりも、風で旗が大きく見える時のほうが測定可能距離は長くなります。

- ・ピンフラッグのすぐ後ろに背景(樹木や土手など)がある場合スコープの向きが少しでもずれると背景までの距離を測定してしまう事となります。背景がある場合、まずわざと目標をピンから少しずらし、背景までの距離を測り把握します。
次にピンフラッグを狙い測り、明らかに背景までより小さい数字が表示されたら、それが(手前の)ピンフラッグまでの距離ということになります。
(ピンフラッグで測りにくい場合、ピンの根元やグリーンエッジなどで測ってみるのもひとつです)
- ・ピンフラッグのすぐ後ろに間違えて測ってしまう背景がなく、適度で旗が真横に向いているなど条件がそろえば、連続放射で測定可能距離が一番長く(約250ヤード)なりますが、各条件が悪くなったり、手振れが大きくなり測定可能距離は短くなります。(小さい目標を正確に狙い測定ボタンを押す練習をおすすめします)。
- 《飛距離の把握に》
ボールの着地点から、(ティエグランドなど)打った地点付近の目標物までの距離を測定すれば飛距離が把握できます。
・ラウンドへは念のため予備電池持参をおすすめします。
・競技で距離測定器が使えるかどうかはローカルルールを確認ください。

スピード測定計のご使用方法

- 1: 本機を覗きながら電源スイッチボタン①“”を約1秒間押し、電源をONの状態にして下さい。
“Ready Range”又は“Ready Speed”と表示が現れます(図2)。“Range”の場合は距離計測、“Speed”の場合はスピード測定モードになっている事を表示しています。必ず“Speed”モードになっている事をご確認下さい。
“Range”と“Speed”の切り替えは“MODE”ボタン②を短く押すと変更が出来ます。
スピード測定をされる場合は目標物までの距離が50m～100m位が最適です。
- 2: LCDディスプレイに“Range”が表示されている状態で本機を目標物に向けて、電源スイッチボタン“”を短く押し測定を開始して下さい。
- 3: “”マークが表示されスピード測定を開始し“>”マークがLCDディスプレイの下の方に表示されます。
測定時間は約20秒です。この間は、本機を目標物に向けた状態を保って下さい。
測定時間が短いと測定ができなかったり、測定誤差が生じます。
また、スピード測定される際は目標物と本機が出来る限り直線上になる様にセットして下さい。スピード測定結果は、下記の図4の様に時速(KM/h)又は秒速(M/S)で表示されます。
測定出来なかった場合はもう一度同じ操作を繰り返して、再度測定をお願いします。

図4



その他の操作について

■表示の切り替え方法

- 1: 距離測定表示で“M”又は“Y”で表示されます。“M”はメートル“Y”はヤードの表示です。
- 2: 表示をメートル、ヤードと交互に変更が出来ます。目標物までの距離が表示されている時に“MODE”ボタンを長押しして下さい。“M”と“Y”のそれぞれ切り替わります。
- 3: スピード表示の切り替え方法も距離と同様です。スピードの表示がある時に“MODE”ボタンを長押しする事でKM/hとM/Sの切り替えができます。ディスプレイの特質上、“12.8M/S”は“12.8M/S”と表示されます。

■電源について

- 1: 電源スイッチは、無操作状態で20秒後に自動的にOFFの状態になります。
- 2: 電池残量が少なくなると“”マークが表示されます。“”マークが表示された場合は、出来るだけ早く電池の交換をお勧めします。

故障原因と修理について

レーザーレンジファインダーは精密電気機器です。故障と思われる場合は、必ずお買い求めの販売店へ修理依頼をお願いします。ご自分での修理は絶対にお止め下さい。
一般的に故障の原因は不注意による操作ミスがほとんどです。説明書に従って正しくご使用下さい。

下記の様な症状は操作ミスが考えられます。修理依頼を出される前にもう一度操作確認をお願いします。

- Q: モードの選択が出来ない。
A: モード切り替えはボタンを短く押しして操作を確認して下さい。
- Q: モードの切り替えが出来ない。
A: スピード測定中ではないですか？スピード測定中はモードの切り替えは出来ません。
- Q: 電源が入らない。
A: 指定以外の容量の電池が挿入されているか電池残量が不足している場合、動作が不安定になります。

使用上のご注意

- 1: 太陽は絶対に見ないで下さい。
- 2: 作動中に指でレーザーの照射口や受光部を塞がないで下さい。
- 3: 正しい測定ができなくなりますので測定中は本機を振らないで下さい。
- 4: 電池残量をご確認下さい。電池残量警告表示が現れましたら出来るだけ早めの交換をお願いします。
- 5: 測定中はライト等の強い光がレーザー受光部に入らない様にご注意下さい。
- 6: レーザー照射口、受光部の表面を触らないで下さい。レンズコーティングに傷が付きますと正しい計測が出来ない場合があります。

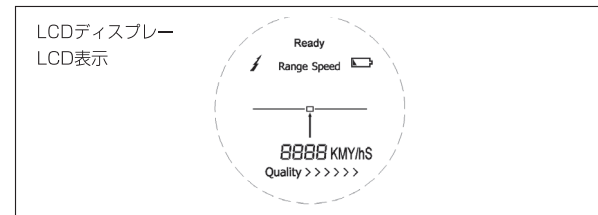
- 7: 気象条件や目標物の種類によって、測定可能距離が変わることがあります。
- 8: 200m/220ydsを超える距離については±1m/ydsの精度を満たさないことがあります。

- 9: ご使用後はレンズを市販のレンズクリーニングクロス等で綺麗に拭いてから高温、多湿の場所を避けて保管をして下さい。長期間保管される場合は電池を抜き取ってから保管をお願いします。

製品仕様

MODEL No.	KLR-500
計測可能距離	10m～500m
測定可能速度	0～300km/h
対物レンズ有効径	23mm
単眼望遠鏡倍率	6×
単眼望遠鏡実視界	7°
射出瞳孔径	3.8mm
視度調整範囲	±5
操作可能温度	－20～50℃
距離計測誤差	±1m (Y) ±0.2%
速度測定誤差	±5 Km/H
使用電池	CR2/3V
電池残量表示	
重量	185g
サイズ	104×72×41mm

・電源: CR2電池 1個使用



CLASS 1M LASER PRODUCT IEC60825-1:2001
クラス 1M レーザー製品

Invisible laser radiation. Do not stare into beam or view directly with optical instruments.
不可視レーザー光/ビームをのぞき込まないこと、又は光学機器で直接ビームを見ないこと。



付属品

品名	数量
ソフトケース	1
CR2電池	1
ストラップ	1
取扱説明書	1
レンズクロス	1